



がんば

《第203号》

発行
島原市立第三
小学校育友会
編集・印刷
広報部
DTP
松尾印刷所

育友会ホームページ <http://shima3sho.com>

検索は！ 島三小

検索

家庭学級部講演会

平成30年11月16日(金)

「足もとから体の健康を考えよう」

医療法人伴帥会 愛野記念病院 リハビリテーション部 理学療法士 川口 雄一 氏



第39回 市民音楽祭

4年生が元気な歌声を響かせました！



成功した市民音楽祭

4年1組 森園 大心

先生の指揮が止まって、大きな拍手が聞こえてきた。大成功だ。ステージには、成功した笑顔と、終わって安心した笑顔のみんなが見えた。最初はふけなかったリコーダー、覚えづらかった歌詞。でも一生懸命練習をしたから、本番ではうまくふけたし、歌うことができた。学校だけではなく、家でも練習した努力が実り、無理だと思っていたことができたのだ。ほっと安心した。終わって家に帰るとき、「リコーダーの音、きれかったよ。」と妹に言われ、「歌の声の調節が上手だね。」とお母さんに言われ、うれしかった。その言葉で、リコーダーや歌がもっと上手になりたいと思った。

市民音楽祭

4年2組 下田 悠太

十一月十一日に市民音楽祭がありました。最初練習が始まった時には、ぼくはリコーダーが全然ふけませんでしたが、でも、練習を積み重ねていくことにだんだん上手になって自信もつてきました。そして、本番です。ぼくは会場に入ったとたん心ぞうがドキドキし出しました。でも、実際にステージに上がった演奏し始めると、だんだんきんちようがほぐれてきました。そして、最後にはリコーダーも歌も気持ちよく演奏したり、歌ったりすることができました。ぼくは、気持ちよく演奏したり、歌ったりできてとてもうれしかったです。そして、練習の成果が発揮できたのでよかったです。

「学び合おう 繋がり合おう 語り合おう」を大会スローガンとした県P大村大会が十一月十七日(土)に開催され参加をしてまいりました。昨年の島原大会の2日間の日程とは違い1日で終わらせるということもあり、内容が凝縮され、濃密な時間を過ごさせていただきました。

腰塚勇人氏による心あたたまる記念講演「命の授業」。あらためて人は人を活かし、また人に活かされることを認識いたしました。また第6分科会(教育問題)においては、自他の命を大切にすることが子どもを育てるための取り組みについての研究発表があり、家庭・地域・学校が一体となり自他の命の大切さを次の世代へと繋いでいかなければならないことを学びました。



今後とも会員の皆様とご一緒に心豊かにたくましく子どもを育む活動をできればと感じたよい機会となりました。

副会長 鈴木智詞

県P大村大会に参加して

お祭りに参加しました！

八幡神社



昔から続いてきたお祭り！
わたし達も参加して、大切に続けていこう！

霊丘神社



市P連バレーボール大会に参加して

松嶋 亜矢子

十月二十日、市P連バレーボール大会に初めて参加させて頂きました。

小学生の時は毎日触っていたバレーボール。その後は親睦バレーでしか触れることがなく、今回ちゃんとボールが拾えるかと不安になりましたが、参加という形をとりました。

現役でバレーボールをされている方、過去にバレーボールをされていた方、全く経験がないが参加された方が集まり、練習の時も声を掛け合い和気あいあいと楽しめながらチームワークを築けて行けたように感じました。

いざ本番。対戦相手の鋭い攻撃にも皆で必死にボールをつなぎ、コート内の選手だけではなく、応援してくれる仲間たちと点を取ると皆で喜び、失敗時には皆で励まし合いました。素晴らしいチームワークを築けた試合になったと思います。

試合になった瞬間、普段からは想像つかないような凄いジャンプ力やアタック力を発揮するお父さん達。素早いアタックに全身を使い転がりながらもボールを追いかけられるお母さん達。真剣な表情は凄くカッコよかったです。また、先生たちの応援も他校に負けないくらいの声援で素晴らしいかったです。



そして何より皆さんの普段の運動不足が解消された気がします。結果は一勝一敗で優勝とはなりませんでした。が、凄く思い出に残る体験が出来ました。

年に1回の市P連バレー、今回バレー経験がない・ボールが痛そう・仕事の都合などで参加されなかった父兄の皆様にも是非来年は参加して頂き一緒にいい体験・いい運動ができればいいと思います！
育友会の皆様、先生方、お疲れ様でした。

